



くすぐったいタツノオトシゴ
タツノオトシゴは、おなかのふくろのなかで、あかちゃんを、そだてていました。あるひ、おなかのあかちゃんがあんまりにも、あばれるので、タツノオトシゴは、くすぐったくて、おなかをかかえて、わらっているとおなかに、バクリと、たべられてしまいました。

それでも、あかちゃんはあばれるのを、やめないの。「こらっ。こんなときに、あばれるもんじゃありません」と、さかなのおなかのなかで、しかりましたがいくらしくても、あかちゃんは、じつとをきかないので、タツノオトシゴも、がまんしきれなくなつて、こんどは、わらうそらけてしまいました。すると、さかなもくすぐったくなつて、「わっはっはっは」と、くちをひろげて、わらいだしたので、タツノオトシゴは、さかなのくちから、ころけだすと、わらいながら、にげていきました。

（かんとうえきまのふ、えいじかきいこ）

きょうも ちゃぷちゃぷ うみのなか 10

みんなで見ると楽しい! 児童館で映画会しようよ!

これから夏にかけて、子どもたちが集まるイベントがいろいろ企画される季節になります。映画祭などが多いのもこの時期です。映画会を企画している児童館もあるのではないのでしょうか? いつも遊んでいる児童館で行われる映画会には、特別な魅力があります。子どもたちや幼児を連れてお母さんお父さんも集まって、さあ、映画の始まりです。

映画館ではなく、おうちではなく、児童館で
公民館など大きなホールで行われる映画会もいいですが、いつもの児童館が映画館に変わるのも楽しいもの。あまりかしこまらず、面白い所でみんなで笑うと、小さな子どもも一緒に笑います。友だちや顔見知りの人たちと一つの画面を共有する楽しさは映画会の醍醐味です。対象を「幼児・小学生とその保護者」とすることが多いのも、児童館の映画会の特徴。

小さな子どもには映画デビューの場になったり、お母さんには久しぶりに大きな画面で映画を見る機会に。おしゃべりをしない、プロジェクターの前を横切ったりレンズをのぞいたりしないなど、簡単にマナールールを教える場にもなります。

みんなで作る映画会
映画会を一つのイベントとして盛り上げるため、子どもたちがスタッフとなって実施している児童館もあります。

前もって配るちらしや児童館に貼ってあるポスターは、子どもたちが作ったもの。日付や映画のタイトルの入ったチケットも配られました。参加無料でもチケットを持っていくと映画館のよう。もちろん当日券もあります。

東京都町田市子どもセンター 塔つるっこ映画祭の様子

3つの環境チェック!
★スクリーン…スクリーンが無い場合は、模造紙をつなぎ合わせてもよく映ります。カーテンやシーツなどの白い布は、映像が透けてしまったり、しわが目立つことがあるので、おすすめしません。
★暗さ…きれいな映像を映すためには、部屋をなるべく暗くします。暗い方が集中して鑑賞できます。
★音量…音の大きさも映画の魅力。ラジカセやスピーカーセットなど使える機材を駆使して、大きな音を。

どころを」とはなかなか難しい。ここで一例を挙げてみましょう。まずは、「何についてのお話か」「登場人物について」などを話します。そして、映画を擬似的な体験だとすれば、一つの場面を取り上げて「自分だったらどうする?」と自分に置き換えて考えさせたり、身の回りの出来事に関連付けたりして注目ポイントを作ります。「何が起ったか、あとで教えてね」と付け加えておくと、鑑賞後の「まとめのお話」にもつながっていきます。

ラストに大どんでん返しがあるようなストーリーでは、ネタバレにくれぐれも注意を。

大事にしたい「前説」
映画の期待感を高めたり、最後まで集中して見られるようにしたり、少し難しいお話を分かりやすくしたり。映画会の質を高めるのが「前説」です。マナーのお話と一緒に、手短かに映画の見どころを話します。しかし「手短に見

映画だからこそ体験や出会い
映画は主人公をとおして体験する一種のバーチャルリアリティ（仮想現実）とも言えます。外国の作品ではその国の生活や習慣を、歴史ものではその時代のこと

を、また、日常では起こりえない様々なことを簡単に体験できるのが映画。まだ経験の浅い子どもたちには、大きな出会いが待っているかも知れません。たくさん子どもたちが集まって鑑賞すれば、感動を共有したり、感想を言い合って理解を深めたりと、より充実した鑑賞になります。

切り抜く保存版「しろぺでいあ」
「映画選び7つのポイント」 ※「しろぺでいあ」と「はかせとこどちゃん」は切り取って、アート・ミュージック・サイエンスなど【こどもの城】の専門スタッフの知恵が詰まった百科事典になっています。

はかせとこどちゃん
★今日もこどちゃん、はかせといっしょにいます。こどちゃんは、なんでも知りたがりの小学1年生。なんでも知っているモノシロはかせ（モノシロはかせではありません）とよくいっしょにいます。おや、こどちゃんがはかせになにか話しかけています。ちょっと聞いてみましょう。

なんか映画見たくなくなっちゃった! はかせ、おもしろい映画なにか知ってる? おもしろい映画ねえ。う〜んと。あ、あれ「シャーロットのおくりもの」。あれは、もともと児童文学のけっさくで、映画もじつにいい。こどちゃんにはおすすめの本じゃない。あとは…そうじゃ! 「バック・トゥ・ザ・フューチャー」。パート3までつくられたヒット作じゃ。はかせが大かつやくする気持ちのいい映画じゃ。

はかせ、じゃあこれ知ってる? 映画のフィルムを発明した人は誰でしょう?
①エジソン ②アインシュタイン ③水戸黄門
おつ、今回はクイズじゃな。これは、知ってる!

★こどちゃんのクイズの答えは、こどもの城ホームページ「はかせとこどちゃん」コーナーに出てるよ。(こどもの城ニュース8月号にも出ます)ホームページには、はかせとこどちゃんのプロフィールもあるよ。
こどもの城ホームページ
こどもの城で検索

★6月号の答え: まぶた

あそびパワー全開
2012 夏休み特別期間 7月21日(土)~9月2日(日)
期間中は毎日開催しています。9月3~7日は休館させていただきます。
開催時間 10:00~17:30 (入館は17:00まで)
入場料 小学生以下 400円 小学生以上 500円
おとな 500円

こどもの城 http://www.kodomo-shiro.jp

こどもの城 しろぺでいあ no.4
映画会の映画選び7つのポイント

子どもたちのための映画会。さて、どんな映画を見せましょうか? こどもの城が提案する映画選びの7つのポイントです。

これらのポイントのうち、⑥や⑦以外は、なるべくたくさん該当するように目安としてお考えください。

- ①スケールの大きな作品
人生観につながる大きな背景を持った作品。製作費や出演者の知名度ではありません。
- ②テーマとメッセージが明解なもの
伝えたいことがきちんと込められている作品。
- ③有名な絵本や童話の原作がある作品
日本や世界で名作と言われている本をきっかけにして、映画にも興味を引くことができる。
- ④子どもたちに知られていない作品・知らない世界の作品
せっかくの映画会ですから、テレビ番組の映画版のような作品より、なるべく知らないものを。上映可能なDVDを貸し出ししている視聴覚ライブラリーや図書館からリストを取り寄せて選んでみましょう。
- ⑤なるべく実写の作品
子どもを対象としたテレビ番組のほとんどがアニメーション。映画会では、なるべく俳優が演じる実写の劇場映画を。
- ⑥対象者に合わせた時間の作品
幼児や小学校低学年には短編の組み合わせ。
- ⑦事前に必ず見ておくこと
担当者が知らない作品を借りてきて、映画会で見るのは厳禁! 前説のためにも見ておきましょう。

監修: 映像科学課スタッフ 屋間行雄

FUJITSU
あなたを、まんやかに。
もっとワクワクできるように。もっとお役にたてるように。私たちの技術や製品は、つねに使う人を想像して進化してきました。富士通がめざすICTは、そう、人がまんやかに。つくりたいのは、あなたのための明日です。
shaping tomorrow with you
夢をかたちに

こどもの城が◎える!

ニュース ファイル

せかいの色はどんな色? ダリオさんといっしょに色で遊ぼう



大きな布にみんなで描いたよ!

イタリアからやってきたアーティスト、ダリオ・モレッティさんによるワークショップが4月30日、5月13日に造形スタジオで行われました。

みなクル工房 とり+かえっこ屋



“カエルポイント”でおもちゃをゲット

遊ばなくなったおもちゃを取りかえることができる「とり+かえっこ屋」が6月9・10日にビデオライブラリーで行われました。

こままわし大会



こまのたけちゃんと一緒に

日本こままわし普及協会といっしょに開催した「こままわし大会」が、6月9日にピロティで行われました。

こどもの城 夏休み短期コース2012 受講生募集中!

造形、音楽、映像科学、ダンスなどの短期コース

詳しい内容は、1階アトリウム講座受付、またはこどもの城ホームページでご確認ください。

こどもの城に新しいカフェ



café CASTLE by SKIP KIDS

いよ 7月12日オープン!

こどもの城の1階カフェがいよいよオープンします! その名も「カフェ キャッスル」。

夏休みわくドキ キャンペーン

夏休みのフリーパス! 限定500枚!

★わくわくパス(大人用)1,800円 ★ドキドキパス(こども用)1,500円

「カフェ キャッスル」は、子どももおとなもゆっくり過ごせるカフェとしてオープンします。

■営業時間 11:00~20:00 ■電話 03-3797-9779(7月12日以降)

こどもの城 と なかま ぼろ

平成24年度こどもの城 第1回 児童厚生員等実技指導講習会

「遊びの専門技術」 ~アレンジで広げる遊びの可能性~

げんぎの伝承的な遊びや科学あそびなどのアレンジなどを学びました。

こどもの城で6月6・7日の2日間、全国の児童館や放課後児童クラブなどの指導者を対象に、講習会を実施しました。

初日の午前中は、「アートをアレンジする」をテーマに活動を紹介します。

2日目の午前中は、鬼ごっこで体力をつけることを考え、年齢にあった運動量とおもしろさを加える工夫を紹介。



こいのぼり プロジェクト終了!

全国275施設からゲンギを発信!

も応援していく方法を見つけていきたいと思います。

日本中でたくさんのこいのぼりを掲げて、被災した子どもたちや全世界の子どもたちにゲンギを発信しよう!

「風になびくこいのぼりの姿を見ると元気が湧いた」「子どもたちも色々感じたり考えたりしているようだった」

6月23日から8月17日まで、こどもの城1階ギャラリーで、たくさんの写真と各館の取り組みを紹介します。



富山県射水市 堀岡児童館

青山円形劇場 月猫えほん音楽会2012

えほん×ジャズ=コードモオトナめっちゃ楽しいシアターライブ

7月27・28・29日 http://www.aoyama.org/tsukineko/

詳しくはこちらをご覧ください。

第27回こどもの城 マタニティ・コンサート

~竹村浄子、愛のピアノ~

青山円形劇場 9月2日 15時開演

これからお母さんになる方々に心地よい音楽を聴いてリラックスしていただくコンサート。

【対象】妊娠5か月~9か月の妊婦さんとそのご家族

赤ちゃんといっしょの子育て学習会

3か月~1歳6か月の赤ちゃんと親が対象

赤ちゃんの健康、栄養、発達や子育てのあれこれについて、赤ちゃんとのお母さんやパパの学びの場です。

【日時】7月20日11~15時【参加費】2,000円

【受け付け】小児保健部の窓口かお電話で。03-3797-5667

ファミリーアドベンチャー2012 第2弾

川遊びアドベンチャー ~思いっきり川遊び~

年4回、自然のなかへ出かけて家族でふれあいながら、季節を感じるアウトドアプログラム「ファミリーアドベンチャー」。

【日時】8月5日11時JR五日市線武蔵増戸駅改札前に集合。



参加者からは「実践的な内容で、すぐに帰ってやってみたい」「たくさんの遊びを学べた」などの感想が寄せられました。

■第2回児童厚生員等実技指導講習会■1日コース「つくって演じる人形劇~身近な素材で子どもと楽しむ人形劇~」

みんなでゲンギに!

福島県郡山市派遣報告

東日本大震災以降、子どもたちの外遊びが制限されている福島県郡山市では、子どもたちの運動不足解消などのため「心と体のリフレッシュ事業」を立ち上げ、月1回、乳幼児と親のスキンシップ遊びなどを行っています。

6月3日、郡山市子ども総合支援センターで開催された『からだであそぼう』にこどもの城スタッフ2人がボランティアとして参加し、4か月~1歳11か月の親子21組と一緒に活動して来ました。

海の日

スペシャルプログラム

It's! ライフセービング

~楽しい夏休みをすこすために~

夏休みを前に水について学び、安全で楽しい水遊びについて考え体験する講習会です。

【日時】7月16日13~15時【対象】小学生以上30人※15mくらい泳げる人、参加する子どもの親であれば大人の参加も可。



『バイクの日』

アートコンテスト

~バイクで広がる世界へをテーマとした作品を募集します!

募集期間 6月15日~8月3日 『バイクの日』アートコンテスト事務局まで

8月19日『バイクの日』に、こどもの城で開催されるスマイル・オン2012イベント会場にて審査発表!

▽5,000円(全席指定)【問】J-Stage Navi = 03-5957-5500

GO!GO! 今月のピックアップ! ...さあ遊びに行こう!

こどもの城の七夕

3階プレイホール・4階音楽ロビー

こどもの城では、季節行事を子どもたちに伝えていくことを大切にしています。



夏休み特別期間 あそびパワー全開

7月21日~9月2日

待ちに待った夏休み! こどもの城は「あそびパワー全開」で夏を遊びつくします。

屋上ちびっこプール

7月21日~8月31日 5階屋上

こどもの城の屋上に、夏休みだけ現れる特設プール。「夏はやっぱり、ちびっこプールに入りたい!」



劇場 インフォメーション 青山劇場 Tel. 03-3797-5678

こどもの城 Tel. 03-3797-5666 http://www.kodomonono-shiro.jp